

● “特別会員の先生”と“17回生の私”

★ タイトルとは かけ離れた内容 からの展開です。

私は 社会人現役世代から全く距離を置く生活になって 記紀の虚構に注目をするようになりま
した。

数々の虚構の内 特に注目したのが イザナギ イザナミ のそれぞれから 及び 二柱から多
くの神々が誕生した とのことについてです。

日本神話のこの記述は 一体なにを意図しているのだろうか との疑念が深まっていきました。

日本神話から少し脱線します。

現在でも『神話』の実体は 生きていますね。

社会的に是認されている事象であっても 己が確実であると認識できないものに対しては 日常
的・無意識的に 神話 という言葉を口に出していることがあろうかと思えます。

最近 誌上などで頻繁に見かける『都市伝説』という言葉に 似通うものがあるのかな とも思
っています。

ここで《歴史における神話の意味》について (故)岡田英弘氏の見解を 彼の著作から引用しま
す。

私が部分引用したのでは 氏の真意が伝わらないことが懸念されますので 該当箇所全文を掲載
します。

【全文】 : 記事ボックスからご覧ください

また ①一国の歴史に関して「一国のひとびとを抹殺するためには その国の歴史を消し去った
うえで新しい歴史を発明すればよい」との戯作に触れている著書の当該部分 と ②連合軍占領政
策で「神国日本の宣伝」の禁止 などの通称「プレス・コード」に触れている著書の当該部分 を
引用します。

出典は ①日本文化と感性教育〔高橋史朗 著〕 ②まだGHQの洗脳に縛られている日本人
〔ケント・ギルバート 著〕です。

【①】 / 【②】 : 記事ボックスからご覧ください

本線に戻ります。

我国の精神文化は 遅くとも縄文の時代から引き継がれている との思いから列島人(日本人)の
思考形態がどのような変遷をたどったのか の考察を主眼にしてインターネットなどを通して著作
物や放送媒体を検索しました。

〔列島人との表記は 近年の核DNA解析結果に依拠しており独断です。 また 解析の結果 現在懸念されている事象については
改めての機会に触れたいと思っています。〕

上記の検索で 中々納得のいく結果が得られずにいたところ これこそが求めていたものだ！！
と歓喜したのが「古代史の復元」と題されたHPでした。 このHP構築の基本姿勢などは 下掲
〔URL〕をクリック/タップしてご覧ください。〔 <http://www.geocities.jp/mb1527> 〕

主眼としている思考形態の変遷は 史実に裏付けられているものだ との思いから このHPの思考回路に傾倒していきました。

膨大な資料に目を通していて 疑念の晴れた事項は数限りなくあり 列挙すれば

- i 魏書に記載されている 卑弥呼などが日本書紀には記述されない理由
- ii イザナミが火の神を産むことにより亡くなった とされるに至った実体〔私の推測〕
- iii 魏書にいう倭国大乱 と 黄泉津平坂でのイザナギとイザナミの争い との関連

などなどで 紙幅が足りなくなります。

婚礼の儀式などで行われる 通称「三ツ九度」で使用される祭器が 殷(商)時代の爵位を与える際の青銅器に由来すること などの情報取得と同様に 過去入試対策のための知識を得ようとした方法とは別の観点からの方法で我国を眺望することも必要ではなかろうかと思っています。

★ ここから ようやくタイトルに直結した内容になります。

このHPに対する要望を管理人様にお伝えしたことが契機となって このHP管理人様が母校に在職されたことのある先生であることが判明しましたので 皆様方にご披露する次第です。

〔ご理解をお願いします〕

ご担当の教科が日本史とはかけ離れているにも拘わらず 膨大な資料を解析されていることに驚きを覚えました。 この「古代史の復元」を当方が公開するに際して 不特定多数の方々閲覧により 現勤務校生徒諸君や関係する保護者の方々に不要な憶測を招来させないために 先生のお名前が特定できない記載とされていることをご承知おきください。